

# 北海道NPO情報



**NPO推進北海道会議**  
**北海道NPOサポートセンター**  
**北海道NPOバンク/NPOバンク事業組合**  
**北海道NPO越智基金**

発行 北海道情報宣伝研究会  
 札幌市中央区北4条西12丁目  
 1976年7月9日第3種郵便物認可  
 定価 100円

市民活動を支える制度を強化しよう！

【2006年9月号】

もくじ	ページ
NPO法人会計講習会	2
NPOブラッシュアップセミナー/NPO法人認証数	3
浅野史郎さん講演会 10/6 「地域創造編」/コミュサポ	4
浅野史郎さん講演会 10/7 「福祉編」	
/スタッフ落書きコラム	5
認定NPO法人相談会・懇談会/NPOバンク融資	6
NPO越智基金助成/インターン感想	7
NPOサポート事業紹介/札通はこび愛	8
NPOな...インフォメーション(書籍紹介など)	9~10
情報BOX	11
助成金情報	12



## NPO法人連絡会(研修会・相談会)道内各地で開催します。

昨年度は、あまり実施できませんでした。今年度、北海道NPOサポートセンタースタッフ(主に小林董信事務局長)が出前研修会・相談会を開催致します。今年6月に成立した「公益法人改革関連法」により、社団法人、財団法人、中間法人が、「一般社団」「一般財団」という登記だけで簡便に法人格を取得できる制度になります。その中から一定の「公益要件」を満たす法人を「公益社団」「公益財団」とし、免税や寄付控除を行うといった内容です。猶予期間がありますが、この制度改定はNPO法人制度にも大きな影響を及ぼすものと考えられます。また、会計事務や所轄庁への諸届け、組織運営、助成金申請などさまざまな課題をNPO法人は抱えています。それぞれの法人が持つ課題を共有するとともに課題解決の一助となるような集いにしたいと考えております。ご参加を呼びかける次第です。(小林)

開催予定は次の通りです。

- 新ひだか町(静内) 9月11日(月) 13:30~15:30 新ひだか町社会福祉会館
- 帯広市 9月22日(金) 15:00~17:00 坂本ビル
- 北見市 9月26日(火) 15:00~17:00 北見市芸術文化ホール(北見駅南口)
- 室蘭市 10月10日(火) 15:00~17:00 室蘭市文化センター
- 函館市 10月18日(水) 18:30~20:30 「サン・リフレ 函館」中会議室(1階)
- 旭川市 10月23日(月) 18:30~20:30 上川教育会館
- 釧路市 10月25日(水) 14:00~16:00 釧路市民活動センター

問い合わせ: 北海道NPOサポートセンター(担当: 小林董信)

電話 011-204-6523 FAX 011-261-6524

Mail: npo@mb.infosnow.ne.jp

# 9月のNPO会計講座 ご案内 9月21日スタート

## 《決算書作成アドバイス付き》～短期集中4回10時間講座

毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。簿記の基礎を学び、NPOならではの勘定科目を使った仕訳（振替伝票記入）等の練習問題をやってみます。講習時に使用する会計ソフトは「会計王 NPO Limited」です。ソフトの扱い方を中心にパソコン入力もたくさん練習します。最終的には決算書を作成し、財務諸表の見方などを学びます。

今回は講習中に、個別質問に対応する時間を用意して、それぞれの団体の事情に合わせたアドバイスができるようカリキュラムを組んでいます。ご参加ください。

日時 / 第1回 9月21日(木) 第2回 22日(金) 第3回 29日(金) いずれも18:00～20:00

第4回 30日(土) 13:00～17:00 (合計10時間コース)

場 所 / 北海道NPOサポートセンター会議室(札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2階)

講 師 / 小沼 千佳子 (北海道NPOサポートセンター会計担当)

定 員 / 8名 (最少催行人員3名)

受講料 / 10,500円 (税込み、初回納入)

締切り / 9月15日(金) 先着順。(定員になり次第締め切ります)

参加対象者 / パソコンの文字入力、マウス操作がスムーズにできる方

問合せ・申込み / TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp 担当 小沼(おぬま)、神(じん)

主 催 / NPO 法人 北海道 NPO サポートセンター

**広告** 会計王7 NPO Limited はNPO運営で欠かせない記帳指導や消費税申告などの経理業務を「軽減したい!」「NPO法人の実情に合った会計ソフトが欲しい!」そんなお客様の声から誕生しました。



### - NPO法人のための会計ソフト - 会計王の特徴

NPO法人の会計処理に必要な基本勘定科目があらかじめ設定されているだけでなく、NPO法人専用の仕訳が取引摘要辞書として最初から登録されているので摘要を選ぶだけの簡単操作で仕訳入力する事ができます。

非営利事業とその他事業それぞれを部門として管理する事により会計処理を1つの会計データで管理する事が出来ます。

所轄庁に対し報告する「貸借対照表」「財産目録」「収支計算書」が直接作成されます。また、その他事業では「損益計算書」「製造原価報告書」も作成できます。

NPO法人会計に精通した税理士、公認会計士監修のNPO法人専用会計ソフトです。

【監修】瀧谷和隆税理士(NPO法人エーピーアイ・ジャパン代表)

加藤俊也公認会計士、脇坂誠也税理士

NPO法人のための会計ソフト会計王7NPO Limited体験版はソリマチホームページよりダウンロードできます。 <http://www.sorimachi.co.jp/>

お問い合わせ: ソリマチ株式会社 ☎062-0903 北海道札幌市豊平区豊平3条8丁目1-26 担当: 西村

TEL 011-812-3640 FAX 011-812-3641

日本NPOセンター主催のNPO組織力強化セミナーが札幌で開催されます。

## NPOブラッシュアップセミナー 9月～10月開催

東京の日本NPOセンターが昨年、福岡、徳島、金沢、横浜で開催し好評を博したNPOブラッシュアップセミナーが、9月～10月に札幌にやってきます。講師陣は以下の方々です。NPOスタッフスキルアップに、いちおし企画です。

充実の講師陣 神戸・東京・仙台・名古屋から講師が来札します。

実吉 威（特定非営利活動法人市民活動センター神戸 理事長）

新田 英理子（特定非営利活動法人日本NPOセンター 企画主任）

紅邑 晶子（特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター常務理事・事務局長）

松本 美穂（特定非営利活動法人市民フォーラム21・NPOセンター 組織運営局長）

### ■NPOブラッシュアップセミナー 北海道編

地域社会において、市民活動団体の活動への期待は高まり、果たす役割もますます大きく、重要になってきています。そのような中、それらの“市民の声”に応えていくためには、組織としてのガバナンス力（統治力）が求められています。“ガバナンス力”といえば支配的な感じも受けますが、個々の団体のミッションを遂行する上で、組織内外に対する責任のありようを明確にしつつ、市民の主體的な参加や合議等による運営など、民主的な組織運営に裏打ちされた組織運営力のことだと考えます。そこで、地域でキャパシティビルディング（組織力強化）に取り組まれておられる団体が、より充実した活動を進められる上での一助となるように、本事業を開催したいと考えております。

日 時：第1回 2006年9月29日（金）13:30～18:00 [4回連続講座]  
 第2回 2006年9月30日（土）10:00～15:30  
 第3回 2006年10月13日（金）13:30～18:00  
 第4回 2006年10月14日（土）10:30～16:00

会 場：道特会館 5階大会議室（札幌市中央区北2条西2丁目26）

参加対象：NPOの理事および中堅事務局スタッフ 定 員：20団体（40名程度）  
 （セミナー後、より実践で活用いただくために、各団体から2名ご参加ください）

参加費：1団体 10,000円（2名：4回参加）

主 催：日本NPOセンター ブラッシュアップセミナー企画委員会

共 催：特定非営利活動法人北海道NPOサポートセンター

協 賛：フィリップ モリス ジャパン株式会社

## 特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www.npo-homepage.go.jp/data/pref.html>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 6月30日現在（内閣府のホームページ）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	29213	27414	248	789
道内の申請受理数 7月31日現在（北海道）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	1165	<b>1089</b>	0	30

北海道内のNPO認証状況は道庁HP <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/sbs/npo-kyoudou>

【認証数の人口比で多い県】( )内は受理数 (1)東京4.27(5,365) (2)京都2.82(746) (3)長野2.73(600)  
 (4)大分2.59(313) (5)大阪2.50(2201) (6)群馬2.40(485) (7)佐賀2.27(197) (8)高知2.26(180)  
 (9)滋賀2.23(308) (10)和歌山2.18(228) (11)三重2.17(406) (12)福井2.11(173)  
 (13)北海道2.02(1139) (14)神奈川2.00(1758) (14)山梨2.00(177) . . . . .  
 少ない県(44)埼玉1.38 (45)愛知1.29 (46)秋田1.23 (47)茨城1.18  
 （人口2005年国勢調査、NPO数6月末受理数 指数は人口1万人対比NPO法人数）

# 前宮城県知事 浅野史郎さん講演会 part1「地域創造編」

2006年10月6日(金)午後6時開会 北海道自治労会館5階大ホール

(札幌市北区北6条西7丁目JＲ札幌駅西出口から徒歩7分) 参加費 1,000円(1名) 定員360名

浅野史郎さんのお話を聞いてみませんか?

浅野さんは、昨年11月まで3期12年宮城県知事として活躍され、現在は慶応大教授や宮城県社会福祉協議会会長を務め、更にNPO法人「地域創造ネットワーク・ジャパン」という「これからの公共」を市民が担う仕組みを市民みずから作り出しているという市民活動団体の代表をされています。

最近、朝日新聞の「時流自論」、テレビの「報道ステーション」や「パンキシャ」など報道番組のコメンテーターとしてもちょくちょく拝見します。

この度、浅野史郎さんを札幌にお招きし、トコトンたっぷり浅野さんの考え方を聴きたいと考え、講演会を企画しました。自治やまちづくりに携わっている方、関心のある方、これから考える方は是非、この機会をお見逃し無くご参加ください。(講演会を企画した小林董信@北海道NPOサポートセンターからの呼びかけです。)

内容(予定) 開場:午後5時30分 開会:午後6時

地域創造ネットワークジャパンからのアピール 田中尚輝専務理事(15分)

浅野史郎さん講演(18:20~19:30)

質問票による浅野さんと参加者の応答(19:30~19:55)

主催団体:「浅野史郎さん」講演会実行委員会/NPO推進北海道会議/地域創造ネット・北海道/  
北海道労福協(依頼予定)

問い合わせ事務局:北海道NPOサポートセンター内 電話011-204-6523

FAX011-261-6524 mail:npo@mb.infosnow.ne.jp(担当:小林)

参加ご希望の方は、氏名、団体名(所属先がある場合)、連絡先メールアドレス、連絡先電話番号、FAX番号を上記宛、メールかFAXでお送りください。(内容は一部変更になる可能性があります。ご了承ください。)



## 今年もやります! 3年目のコミュサポ事業

札幌広域圏(石狩支庁管内)8市町村で地域サポーター団体とホームページ作成希望の140団体が参加して、コミュサポ事業を2年間展開してきました。今年度も地域のまちづくりを目標に、無料のホームページ作成ソフト「WEB Maker」をツールとして札幌広域圏組合の「コミュサポ」サーバーに市民活動団体のホームページをアップする事業です。

札幌広域圏管内(札幌、石狩、当別、新篠津、江別、北広島、恵庭、千歳の8市町村に所在する市民活動団体対象)の市民活動団体のみなさまへ。

地域で活動するボランティア、市民活動グループ、NPOなどの皆さん、自分たちの活動をホームページで紹介してみませんか?「でも、詳しい知識がないからなあ...」そんな心配はいりません。札幌広域圏組合の「コミュサポ」が、皆さんのホームページ運営を応援します。

コミュサポに参加し、団体のホームページづくりませんか! **サーバー利用料:無料**

「コミュサポ」参加団体を募っています。現在140団体がコミュサポサイトを活用しています。管内のより多くの市民活動団体が参加することによって、団体同士の横の連携も模索しています。是非ご参加ください。

**募集・利用料** 募集团体数:100団体 **無料**

**参加申込** 「参加団体登録申請書」を参加団体の住所がある各市町村の担当窓口、直接持参、FAXのいずれかの方法で提出してください。

「参加団体登録申請書」は各市町村の担当窓口で配布しています。また、北海道NPOサポートセンターホームページからダウンロードすることもできます。各市町村の提出窓口は、札幌広域圏組合事務局までお問い合わせください。

**受付期間**:2006年5月10日より--100団体になるまで!!

札幌広域圏組合 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目明治安田生命札幌北一条西ビル3階

TEL:011-290-1313 FAX:011-290-1311

## 前宮城県知事 浅野史郎さん講演会 part2「福祉編」

浅野史郎 「これからの福祉」を語る 2006年10月7日(土)午前10時開会

北海道自治労会館5階大ホール(札幌市北区北6条西7丁目J R札幌駅西出口から徒歩7分)

参加費 1,000円(1名) 定員360名

昨年11月まで3期12年宮城県知事として活躍され、現在は宮城県社会福祉協議会会長を務めている浅野史郎さんの講演会 part2「福祉編」を開催します。

浅野さんは、北海道とも縁があり、1985年から2年道庁に福祉課長として勤務されていました。知事在任中は「宮城県を全国一の福祉先進県に！」というスローガンをかけて、「知的障害者施設解体宣言」を出されたことでも有名です。

障がい当事者の方はもちろん、福祉分野で活動されている方、自治やまちづくりに携わっている方、関心のある方、これからの福祉を考える方など、ぜひこの機会をお見逃し無くご参集ください。

内容：開場：午前9時30分 開会：午前10時

浅野史郎さん講演(80分 10:05~11:25)

質問票による浅野さんと参加者の応答(25分 11:30~11:55)

終了 12:00

主催団体：「浅野史郎さん講演会」実行委員会/事務局：北海道NPOサポートセンター

問い合わせ事務局：北海道NPOサポートセンター内 電話011-204-6523 FAX011-261-6524

mail: npo@mbinfosnow.ne.jp

(担当：小林)

参加ご希望の方は、氏名、団体名(所属先がある場合)、連絡先メールアドレス

連絡先電話番号、FAX番号を上記宛、メールかFAXでお送りください。(内容は一部変更になる可能性があります。ご了承ください。)

### サポセンスタッフの 落書きコラム 2006年度 その5

もう、あちらこちらで書かれているのですが、私にも書かせてください・・・。

高校野球、観ていましたか？ 野球に興味がない人もテレビに釘付けになっていたのではないのでしょうか。終わった途端、15日間の長く心地よい夢から覚めた感じがしました。

土日で大会が終わるので、家で結末が見られるなぁと思っていましたが、20日の決勝戦ではものすごい投げ合いで37年ぶりの引き分け再試合。もう、どちらが勝っても文句ないなぁと思いつつも、試合は21日(月)に持ち越し。73年ぶりという3連覇を見てみたいので、思わず、市役所のロビーか地下街に逃げ込もうかと思っていたら、サポセン事務所にアンテナにつながれたテレビがあるではないか！?(いつからスタンバイしていたのだろう(笑))

残念ながら早稲田実業のエース斉藤に阻まれ、3連覇ならず。ですが、両チームに心から拍手を送りたいし、駒大苫小牧ナインには「夢をありがとう!」、そう言いたいです。

そもそも、甲子園に出られるだけすごいことじゃないですか。しかも優勝して、2連覇して、3連覇に王手。しかも延長15回引き分け、再試合で1点差。これ以上他に何も望むことはないですよ。最後の最後まで粘る姿に脱帽でした。

数年前まで、甲子園での北海道勢は“初戦敗退”が当たり前のようでした。「どうせ負ける」というような、マイナス思考みたいなもの(自分だけか?)は、ここ数年ですっかりなくなりました。北北海道代表の白樺高校も見ていてぜんぜん負ける気がしなかった。そして、これは高校野球だけではなく、北海道だって「粘り強くやれば何でもできる」そんな気に変えさせてくれました。

夕張市の財政再建団体転落、死者が出た根室の拿捕事件と、根深い問題の多い北海道ですが、いつか根底から解決される日を願ってやみません。

ちなみに、今年の今頃も同じようなことを書いていました。高校生と違って、成長スピードがかなり遅い今日この頃です。

(松本公洋)

## 認定NPO法人になるための個別相談&懇談会

認定NPO法人の要件が緩和されたと聞いたが、自分の団体も認定NPO法人になれるの？  
認定NPO法人は、「みなし寄付金制度」を利用すれば法人税も減額されるってホント？  
会社が寄付をした場合、認定NPO法人でなければ寄付金は経費にならないの？

そんな認定NPO法人制度や寄付税制について関心のある方や、自分の団体が認定NPO法人の対象になるかどうかチェックしたい方、この機会に是非ご参加ください。

【日時】(平成18年)9月15日(金)17時30分～20時00分まで

【内容】講義：17時30分～18時00分

個別相談：18時00分～20時00分(1団体30分程度)

具体的な個別相談のない方や、個別相談前又は終了した方も、他のNPO関係者や税理士などとの情報交換や懇談の場も設けていますので、お気軽にご参加ください(18時00分～20時00分まで)。

【講師】赤塚和俊さん(公認会計士・税理士、NPO会計税務専門家ネットワーク理事長)

【場所】北海道クリスチャンセンター504号室(札幌市中央区北7西6:011-736-3388)

【参加費】1,000円(資料代として。NPO関係者に限り個別相談も無料です)

「個別相談希望者」は、事前予約制(4団体まで)になりますので、下記まで、団体名、参加者氏名、電話又はメールアドレス等の連絡先をお知らせください(極力、メール又はFAXにてお願いします)。こちらから折り返し相談開始時間などを連絡します。

【連絡先】NPO法人エーピーアイ・ジャパン(たきや)まで

Eメール:apitakiya@aol.com、TEL&FAX:011-681-1118、携帯:090-3618-9067

また、「定款、会費規程、事業報告書、決算書、寄付台帳、委託の契約書、補助金や助成金の交付要綱」等があれば、当日ご持参ください。

「個別相談を希望されない方」は、事前予約は必要ありませんので、講義や懇談会にもお気軽にご参加ください。

主催団体：NPO法人エーピーアイ・ジャパン

協力団体：NPO法人NPO推進北海道会議

この講座の諸経費は、2006年度北海道ろうきん社会貢献助成制度の助成金を充当しています。

内閣府主催 NPO法人の活動基盤強化に関する研修会(参加無料)が9月15日(金)13:30～16:50北海道クリスチャンセンターで開催されます。「寄附を集めるための方策」と題した赤塚和俊公認会計士の講演、認定NPO法人制度について国税庁の説明、道内唯一の認定NPO法人「霧多布湿原トラスト」伊東俊和事務局長のお話などがあります。

【問い合わせ】北海道NPOサポートセンター(北村)電話011-204-6523

### 第1回「NPO夏の北海道セミナー」が開催されました。

日本NPO学会・北海道NPOバンク主催の「NPO夏の北海道セミナー」NPOと自治体の協働を具体的に考える～1%支援税制、認定NPO法人、市民出資、NPOバンク～が、8月24日(木)北星学園大学を会場に、80人が参加し開催されました。山内直人NPO学会会長(阪大教授)は挨拶で「こうした地方開催のセミナーは始めて。学会としても周期的」と話され、会場提供などで奔走された杉岡直人NPOバンク理事長(北星学園大教授)は「北海道のNPO活動は着実に発展している。NPOサポート態勢も全国5指に入ると思う」と挨拶されました。続いて、宮脇淳北大公政策大学院長の「自治体とNPOの協働を考える」と題した講演がありました。「協働の本質=共に考え共に行動する」「公共性は誰が担うのか=関係論で考えてみる。例)指定管理者、収益団体が公共を担う場合の関係を考える。モニタリングの必要性」「公と民の中間領域の拡大に対処するには新しい仕組みをつくること」「1%制度に関しては、理想を掲げ個々の副作用に悩まない」などなど、極めて示唆に富む講演でした。午後からは、このセミナーの生みの親である樽見弘紀NPO学会理事兼NPOバンク理事(北海学園大学教授)がモデレーターを務め、「協働のウィキペディア1～NPOの税制を具体的に考える」、「協働のウィキペディア2～NPOの資金支援を考える」をそれぞれ4人と6人のパネリストが参加し論議を掘り下げました。また、河西邦人NPOバンク理事(札幌学院大学教授)によるNPO資金支援の論点整理があり、「経済産業研究所」や「NPOバンク」の調査を基に、分かりやすく解説されていたのが印象に残りました。(小林)

## 北海道NPOバンク融資申込みのお知らせ

第17回融資 申込開始10月17日(火)～締め切り11月1日(水) 融資実行12月中旬以降  
《おねがい》NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合は事務局まで御連絡ください。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F 北海道NPOサポートセンター内

TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org [http://npo-hokkaido.org/bank\\_hp/index.htm](http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm)

# 北海道NPO越智基金による2006年助成について

北海道NPO越智基金 代表理事 田口 晃

北海道NPO越智基金では昨年、立ち上げを試みている新しいグループ向けの一般応募と、一応活動が軌道に乗り、次のステップに備えている活動を対象にした指定応募とに分け、若干めり張りをつけた支援方法を探っています。そうして、今年は指定応募に「青少年育成」をかかげました。締め切りに間に合ったのは一般応募が39団体、指定応募が6団体でした。各理事が個別に検討の上、8月21日の理事会に持ち寄って検討した結果は以下の通りです。

一般応募についてはこれまで通り、新たな試みに挑戦している方々を広く支援する方向で選出し、指定応募に関しては「青少年育成」の観点から事業内容や社会的広がり等かなり綿密に検討しています。越智基金の助成が九牛の一毛程度にしかならない巨大団体に対しては遠慮させて頂きました。小規模活動の支援に当基金の使命があると考えていることは従来通りです。

## 2006年NPO越智基金助成金配分団体】17団体に180万円助成決定

〔一般〕訪問型フリースクール漂流教室、夢の樹オホーツク、スペース・からころ、交通倶楽部ゆうらん、札幌・障害者活動支援センターライフ、札幌街角ジャズフェスティバル実行委員会、COMらっど(こむらっど)、オルタナティブスクール シ・ベツ、ぶどうの木、エスニコ、札幌市民生活支援ネット、環境NGO ezorock、登別自然活動支援組織モモンガくらぶ

〔指定〕ニセコがんば会、チャイルドラインさっぽろ、札幌VO、楽しいモグラクラブ

この夏も「NPOインターンシップ」ということで北海道NPOサポートセンターでは、大学生・大学院生の受入をしております。第1陣として、2名が10日間のインターンシップを終え、感想を寄せてくださいました。ご紹介します。8月下旬から9月上旬には、北星学園大学から5日間13名が研修に来られます。そのほか北海道大学経済学部の学生さんが不定期で(週に2~3日)長期インターンシップで来られています。

=====

### 北海学園大学経済学部地域経済学科3年 高瀬 理絵子「NPO サポートセンターでのインターンを終えて」

北村さんやサポートセンターのスタッフの皆様のおかげで、10日間のインターンを終えることが出来ました。最初は、NPOについて全くわからないままインターンを始めて不安でいっぱいでしたが、実際に仕事をやりながら、越智基金やNPOバンク、いろいろなNPOの団体があることを知りました。

10日間という短い期間ではほんの一部しかわからなかったかもしれません。

しかし、このインターンの機会がなかったら出会えなかった多くの人と出会えたこと、市民が市民のため、地域のために活動している団体を知ることができたことで、とても刺激を受けました。

夏のセミナーや食育生涯学習NPO委員会にも参加させてもらいました。この経験によって、資料を作る大変さや今まで知らなかった活動の事など、とても勉強になりました。

社会にでる前に、サポートセンターでいろいろな経験が出来て本当に良かったです。

今までよりも広い視野で世界を見ることが出来るようになったと思います。この経験をこれからの自分に生かしていけるよう頑張りたいです。

忙しい中インターンを受け入れて下さりありがとうございました。

=====

### 辻本侑也 北海学園大学経済学部経済学科3年「インターンシップを終えて」

この度インターンシップで北海道NPOサポートセンターに10日間お世話になり多くのことを学ぶことが出来ました。

この10日間の研修を通して特に印象に残ったことが3つあります。

1つ目は ezorock の方からお話を聞く機会があり、RISING SUN ROCK FESTIVAL のようなフェスやイベントは ezorock のような環境NGOの活躍によって支えられている部分もあるんだということを知れたことです。

2つ目は「NPO 夏の北海道セミナー」に主催する側として参加できたことです。今までは受け手側でしかこのようなセミナーに参加することが出来なかったのですが、主催する側で参加してみると資料1つ作るにしても多くの時間と労力を使うんだということが分かりましたし、最初からこのセミナーを主催して運営していたスタッフの皆さんはもっと苦労したのではないかと思います。

3つ目はさっぽろ食育生涯学習NPO委員会に参加できたことです。これに参加するまでは「食育」という言葉すら知らなかったのですが、「食育」を進めることによって、子供から大人まで食べる力を育てると同時に、食を巡る様々な課題から暮らしを見直そうと行動しようとしていることに素直にすごいなと思いました。

また最初に事前訪問した際はほとんどNPOに関する知識もなく、正直自分でも印象は悪かっただろうと思いますが、皆さん良い人ばかりで親切に色々なことを教えて下さいました。

これから自分がどのような職業に就くのか分かりませんがこの10日間での貴重な経験は、少なからずとも今後の自分に役立つものだと思います。最後になりますが担当の北村さん、NPOサポートセンターのスタッフの皆さん10日間本当にありがとうございました。

## 北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位：円，税込)

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話 011 - 204 - 6523

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月～6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	21,000～
NPO法人代表印	登記に必要な法人代表者印鑑です(送料別)	1本	11,000
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
簡易印刷機(リソグラフ) 使用料金 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	予約が必要です。詳細はご相談下さい。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります) A3まで印刷可、10枚以上～ (両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代：315円、 両面初版代：525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575～/m
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63～
組織運営相談 会計相談・経営相談	個別にご相談をお受けします。		

2006.6.1 改定

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険関係について、NPOサポート専門家会議メンバー等による相談を随時受け付けております。(NPOサポセンスタッフが聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じて専門家のアドバイスをいただいています。弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、ファイナンシャルプランナーなどの専門家の協力を得ています。

### NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階  
電話番号 011-204-6523, FAX番号 011-261-6524  
通常業務時間 10:00～18:00(土、日、祝日は休む時があります)

### さっぽろ介護NPO支援ネット / 北海道NPOサポートセンター分室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階  
電話番号 011-242-4333, FAX番号 011-281-8807  
通常業務時間 9:00～17:00(月～土)(水、日、祝日休み) **水曜はお休みです**

引越し・旅行・車検のことなら**「札幌」はこび愛ネット**をご利用ください! ご存知かもしれませんが、飛んでけ! 車いすの会をはじめ札幌チャレンジなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。**どうやって利用するの?**申し込みはとても簡単。下記の「はこび愛ネット」推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌「はこび愛ネット」推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063

**書籍案内** NPOのためのアドボカシー読本

市民活動センター神戸（KEC）発行。A5版、102ページのハンドブック。（1冊500円、税込み）  
アドボカシー研究会メンバー：相川康子、秋葉武、今田忠（座長）、実吉威、山下淳

<内容>

- 第一章 私たちの気づき <なぜ、アドボカシーの技量を磨くのか>
- 第二章 社会を変えた市民の力
- 第三章 政策は、どうつくられるのだろう
- 第四章 アドボカシーの様々なかたち
- 第五章 さあ、やってみよう Q&A

<注文方法> ファクスまたはメールでご注文いただければ折り返し発送致します。

到着後、同封の振り込み用紙にてご入金ください。

<お問い合わせ>

特定非営利活動法人  
市民活動センター神戸(KEC)  
〒650-0022  
神戸市中央区元町通 6-7-9  
秋毎ビル  
TEL. 078-367-3336  
FAX. 078-367-3337  
E-mail: kiroku@kobekec.net  
(担当:実吉)



**書籍案内** 「新しい貯金」で幸せになる方法

あなたの生活を豊かにする「NPOバンク」「匿名組合」のススメ  
櫻田秀樹 [著] 1500円+税 四六版 208頁  
2006年5月。築地書館発行 ISBN4-8067-1331-7

「貯金=生き方」です！ 知っていますか？賢い選択。働けど働けど生活が豊かにならない本当のワケ。あなたの「貯金」「投資」は一部の人間を富ませることに使われている。口コミで広まりつつある各地の「非営利バンク」、夢を実現するための「匿名組合」なども徹底ガイド。

<著者からのメッセージ>

何気なく銀行や郵便局に預けるお金はいったいどこに行くのだろう？ 多くの人がある答えを知る以前に、その疑問すら抱けなかったと思います。じつは、数々の環境破壊や戦争に使われてしまう私たちの貯金。その一方で、既存の金融機関が市民事業に融資をしない現実。

こんな背景から今、市民が自分たちで金融機関を作り、市民から出資を募り、市民事業にだけ融資をしていく「NPOバンク」運動が日本各地で起きています。本書では、そんな事例の数々を紹介してみました。多くの方に、お金の行く末を考えてもらえるきっかけになってもらえれば幸いです。



NPOな...

**書籍案内** 『NPOの参考書』

NPO法人向け諸届け出ガイドブック  
事務所に1冊必携のマニュアルです。

- ・ 設立登記（法務局）
- ・ 登記完了届（道庁）
- ・ 変更登記（法務局）
- ・ 事業報告書等の提出（道庁）
- ・ 任期満了に伴う役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 任期途中の役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 事務所移転（法務局と道庁）
- ・ 定款の変更（法務局と道庁）

諸届ひな型のCD付き

定価 2,100円（税込）

[問合せ]

北海道NPOサポートセンター  
TEL 011-204-6523  
FAX 011-261-6524  
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



**書籍案内** 疾走12年

アサノ知事の改革白書

浅野史郎著 岩波書店 ISBN4-00-023421-8  
定価（本体1800円+税）

著者は、昨年11月まで3期12年宮城県知事。現在は、宮城県社会福祉協議会会長の傍ら慶応大学教授を兼務している。

「これにて12年の知事を卒業します。」アサノ知事は、四選は堅いと思われていた矢先、突然の不出馬宣言をした。

ユニークな三回の選挙、議会との激しい応酬、障害者施設解体宣言の衝撃、県警との報酬費をめぐるバトル、楽天ゴールデン・イーグルス誘致の内幕……。

アサノ知事は、「宮城県の恥を雪ぎ、県民の誇りを取り戻す」不退転の決意で、県政に取り組んできた。

地方発の改革を断行して県民の活力を掘り起こし、本物の民主主義を根付かせるとの強固な信念に貫かれ、喜怒哀楽に溢れた12年間の知事業を書き下ろした記録。（本のカバーより）



**公演案内** 劇団ふるさとキャラバンミュージカル  
「地震カミナリ火事オヤジ」

きみは災害列島のヒーローだ！  
いつどこで災害が起こってもおかしくない日本列島で、もしキミの家族に危機が襲って来たら、誰が救うのか、だれと助け合って災害とたたかうのか。災害のたびに近所の底力と言われたり、地域の連帯が語られる。人々のつながりは勇気と力を生む、人々が集れば、みんなの心を一つにする歌が生まれる、人々の心が通えば、身体が嬉しくなり踊りたくなる、そんなミュージカルをつくってほしい、との声に後押しされ、今を生きる3,000人のナマの声を取材し、生まれたミュージカル。「元気」と共に全国各地へお届けします。

当世流行面白一座

対象：中学生以上（乳幼児および小学生の方は入場できません）

10月14日（土）18：00～芽室町公演  
芽室町総合体育館

問合せ 実行委員会電話0155-62-0413

10月16日、19日 札幌かでの2.7 18：30～

10月17日、18日 札幌サンブラザ 18：30～

ふるさとキャラバンホームページ

<http://www.furucara.com/index.html>



北海道を元気にする、ボランティア検索サイト

ボランティアしてみようかな・・・と思ったら  
まずはボラナビ.netへ！

イベント情報も盛りだくさん。  
掲載のご依頼はサイトから。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi.net/>

NPO法人ボラナビ倶楽部 Tel/011-242-2042 Fax/011-242-2043  
E-mail [volunavi@npohokkaido.jp](mailto:volunavi@npohokkaido.jp)

 **NPOな...**

**介護 NPO の皆様へ**

福祉有償運送車両マグネットシートができました。（福祉有償運送を行うには、使用する車両の両側面に「団体名」及び「有償運送車両」と表示しなければなりません）

- ・福祉有償運送車両
- ・事業所名入り福祉有償運送車両

1枚1,200円～3,960円 6種用意しました。発注から納品まで1週間ほどかかります。（通常より安価）詳しくは、さっぽろ介護NPO支援ネットまで。

道路運送法の一部が改正する法律の施行に伴い改正又は制定される告示・通達（案）が出され、パブリックコメントの募集も始まりました。利用者審査や福祉車両の所有義務化など各運営協議会の判断によっては規制強化になりかねない部分もありますので皆様のご意見を送って下さい。

<http://www.mlit.go.jp/pubcom/06/pubcomt96.html>

募集期間 2006年9月7日（木）（必着）

**NPO法人さっぽろ介護NPO支援ネット**

介護に関わる情報提供、事業所支援、利用者への相談対応、研修・調査事業等を実施しています。

【業務日】月曜日～土曜日（祝日、日曜、水曜お休み）

【業務時間】9時～17時

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札通ビル8F

TEL011-242-4333 FAX 011-281-8807

E-mail [sapporo-kaigo@npo-hokkaido.org](mailto:sapporo-kaigo@npo-hokkaido.org)

**はじめてのボランティア募集中！！**

初めてでも だいじょうぶ！「ボランティア・リーダー養成講座」を修了したスタッフがあなたをまっています！

【南区澄川地区】

「秋だ！まつりだ！澄川パフォーマンス通り2006」での出店サポートや会場整理係、警備など。収穫祭とパフォーマンスの競演で地域活性化をめざします！

9月9日（土）午前10時～午後5時

すみかわ地区センターとその周辺（南区澄川4条4丁目）ボランティアに求められるのは、自ら楽しむ気持ちと笑顔(^\_^)！お祭の雰囲気が味わえます！子どもたちも楽しみにしている路上パフォーマンスなど楽しい催しの運営を知ることができます。

=====

【北区麻生地区】

「あさぶ亜麻そば祭り」の準備と後片づけなど厨房の作業。麻生の町名の由来にもなっている「亜麻」を収穫して作ったそばを食べることで、亜麻の歴史を知ってもらい、地域活性化のきっかけをつくります

9月10日（日）午前9時～午後3時

麻生地区会館（北区北39条西5丁目）

亜麻そばを食べるとあなたの中にまちづくりの芽が育ちます。おいしい手打ちそばを食べながら、健康談議で楽しい時間が過ぎます。健康に興味のある人、そば好きな人大募集！そばアレルギーの方はご遠慮下さい・・・

## 情報BOX

### 1%指定制度の実現を

自分が納める個人市民税のうち1%分を、事前に登録されているNPO法人やボランティア団体などの一つの支援に充てることができる仕組み(通称:1%指定制度)の実現を願う「1%指定制度を実現する会」が8月21日共同声明への賛同活動を始めました。

共同声明にご賛同いただける団体・個人の皆様は、<http://www.npohokkaido.jp/tax1/com.html> のホームページから賛同のご署名をお願いします。

8月28日現在、56団体、100個人のご賛同をいただいています。

1%指定制度を市民の中から盛り上げていきたいと思っています。1%指定制度を願う背景や様々な視点のQ&Aもホームページに掲載しています。ぜひホームページをご覧ください。

#### 1%指定制度の実現を願う共同声明

私たちは、自分が納める個人市民税のうち1%分を、事前に登録されているNPO法人やボランティア団体などの一つの支援に充てることができる仕組み(通称:1%指定制度)の実現を願います。

私たちは、1%指定制度が、市民自治として、新しい公共の担い方になると考えます(納税者の社会参加又は納税意識の向上のためなどの「新しい市民参画制度」である)。

私たちは、1%指定制度の趣旨が正しく反映されるように、活動内容の充実や会計の透明性を高めます。

1%指定制度を願う背景や様々な視点のQ&Aもホームページに掲載しています。

#### 呼びかけ団体

- ・NPO法人NPO推進北海道会議
- ・NPO法人ボラナビ倶楽部
- ・NPO法人札幌チャレンジド
- ・NPO法人エーピーアイ・ジャパン
- ・任意団体 npoSMNネット

なお、この活動の事務局は、NPO法人ボラナビ倶楽部で担当していますので、お問い合わせは、ボラナビ倶楽部までお願いします。

1%指定制度を実現する会事務局  
(NPO法人ボラナビ倶楽部内)

〒060-0005

札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル3F

TEL 011-242-2042

FAX 011-242-2043

Eメール [volunavi@npohokkaido.jp](mailto:volunavi@npohokkaido.jp)

電話、FAXでの賛同署名も受け付けています。

### 高齢者問題セミナー

#### 人生の高齢期を生きる

日時 10月12日(木)13時30分~17時  
(受付:13時)

場所 道民活動センタービル(かでの2・7)4F大会議室  
札幌市中央区北2条西7丁目  
TEL.011-231-4111(道庁代表)内線36-133

主催 財団法人 北海道高齢者問題研究協会

参加対象 福祉施設・団体職員、自治体関係職員、高齢者問題に関心のある方

定員 200名(定員になり次第締め切らせていただきます)

資料代 500円

申込期限 10月2日(月)

#### プログラム

[基調講演の部]13:30~15:00

13:00~受付

13:30 開会挨拶 北海道高齢者問題研究協会  
理事長 飯塚弘志

13:45~15:00 基調講演

演題 「高齢期にしたいこと・できること」

講師 北海道大学大学院教授 金子勇氏

(日本社会学会 理事・北海道社会学会 会長)

[シンポジウムの部]15:15~17:00

テーマ 「高齢者の役割・社会貢献・世代間交流」

司会 北海道高齢者問題研究協会

運営副委員長 白戸一秀

(北海道社会福祉協議会 事務局次長)

#### シンポジスト

大野良明氏「医療社会ボランティアと定年退職者の活動について」西円山病院ボランティアグループ銀の舟代表

(日本棋院札幌支部 会員 童謡・歌曲を歌う会 会員)

本間富雄氏「ナルクの活動 - 高齢者の孤立感 あるいは受益者意識から役割意識へ -」NPO法人ナルク札幌さくらんぼ代表代行(札幌学院大学 名誉教授)

北澤一利氏「健康づくりで世代間交流」北海道教育大学教育学部釧路校助教授(NPO法人地域健康づくり支援会ワンツースリー 理事長)

会ワンツースリー 理事長)

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

コメンテーター 金子勇氏

#### 【問合せ先】

財団法人 北海道高齢者問題研究協会

〒060-0042

札幌市中央区大通西6丁目北海道医師会館5階

TEL 011-222-6727

FAX 011-222-6950

Eメール [info@koukenkyo.or.jp](mailto:info@koukenkyo.or.jp)

北海道NPOサポートセンターは、平成18年度長寿社会福祉基金の助成を受け、「介護記録遠隔ネットワークシステム構築事業」を実施しております。この事業が、「介護新聞」記事で取り上げられました。グループホームに入所されている認知症高齢者のご家族で遠隔地に居住のご家族に役立つ仕組みづくりを考えております。この取り組みに関するご意見、ご要望をお聞かせください。

北海道NPOサポートセンター 「ケアコレネット」事務局  
電話 011-204-6523 FAX 011-261-6524

## 助成金情報

### インターネット環境にないNPOのみなさまへ

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得(ダウンロード)する方式が増えています。また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

北海道NPOサポートセンターでは、インターネット環境にないNPOのために、

IT推進NPOの紹介 パソコンの導入設定・インターネット環境整備支援 助成金情報取得支援/助成金申請サポートを行っています。(地域によって対応できない場合があります) 詳細はお問い合わせください。

TEL 011-204-6523 (担当:畑)

下記の助成金情報については、各助成元からの募集要項及びインターネットからの取得情報(抜粋)です。

読売光と愛の事業団/読売新聞社

### 第4回読売ブルデンシャル福祉文化賞

大賞 3件 賞牌と活動支援費各100万円

奨励賞 5件程度 賞牌と活動支援費各10万円

応募の締切 2006年9月30日(金)当日消印有効

問合せ先 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1

読売光と愛の事業団「読売ブルデンシャル福祉文化賞」事務局

TEL 03-3216-4921

FAX 03-3274-9033

WAM 福祉医療機構 長寿・子育て・障害者基金

独立行政法人福祉医療機構では、政府からの出資を受け、「長寿・子育て・障害者基金」として、長寿社会福祉基金(700億円)、高齢者・障害者福祉基金(500億円)、子育て支援基金(1,300億円)、障害者スポーツ支援基金(287.1億円)を設け、その運用益により、高齢者や障害者の在宅福祉、生きがい・健康づくり、子育て支援、青少年の非行防止や健全育成、障害者スポーツの振興等に取り組む民間団体の活動に対して助成を行っております。

【長寿社会福祉基金】

【高齢者・障害者福祉基金】

【子育て支援基金】

【障害者スポーツ支援基金】

助成区分及び助成額

「特別分助成」

独創性、先駆性、普遍性のある事業を対象に、1事業年度500万円を上限として助成します。

特別分助成では、別に定める条件を満たすものについては、複数年助成(原則2か年)を行います。(条件等については、下記「複数年助成とは」を参照ください。)

「地方分助成」

地域で活動するボランティア団体等民間の地域の実情に即したきめ細かな事業を対象に、1事業年度200万円を上限として助成します。

「地方分モデル事業助成」

携帯電話メールによる子育て情報(防犯・防災、イベント、感染症・医療、食品・食中毒等)配信事業をモデル事業として対象にし、1事業年度200万円を上限として助成します。

助成対象経費

助成事業を実施するために必要な次のような経費を対象とします。

諸謝金(講師謝金、ボランティア謝金等) 旅費(交通費、出張先での宿泊費等) 会議費 借料(会場借料、リース料等) 備品購入費 通信運搬費 印刷製本費 委託費 保険料等

助成対象事業者

社会福祉法人、公益法人、特定非営利活動法人、法人格のない任意に設立された団体で、助成事業の実施体制が整っている法人又は団体。

助成対象事業について

次の4基金毎に助成対象事業を募集します。

基金事業の助成とは?

・特別分助成・・・「独創性」、「先駆性」、「普遍性」のある事業を対象とします。

特別分助成では、別に定める条件を満たすものについては、複数年助成(原則2か年)を行います。

・地方分助成・・・地域で活動するボランティア団体等民間の域内において行う地域の実情に即したきめ細やかな事業を対象とします。

・地方分モデル事業助成・・・携帯電話メールによる子育て情報(防犯・防災、イベント、感染症・医療、食品、食中毒等)配信事業をモデル事業として対象とします。

・一般分助成・・・全国規模の法人又は団体が行う、全国的な効果が期待できる事業を対象とします。

応募様式及び添付書類提出期限 10月31日(火)(当日消印有効)

提出先:

・特別分助成・・・独立行政法人福祉医療機構 基金事業部 振興課へ

〒105-8486

東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル9階

TEL:03-3438-9946 Fax:03-3438-0218

・地方分助成

・地方分モデル事業助成・・・事業を実施する場所の都道府県・政令指定都市の社会福祉協議会へ

・一般分助成・・・厚生労働省等へ(詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください)

### NPO法人 NPO推進北海道会議

代表理事 田口 晃 (北海学園大学教授)

杉岡 直人 (北星学園大学教授)

杉山さかえ (北海道グリーンファンド 理事長)

事務局長 佐藤 隆

### NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 杉山さかえ 事務局長 小林董信

### NPO法人 北海道NPOバンク

理事長 杉岡 直人

NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

### NPO法人 北海道NPO越智基金

代表理事 田口 晃 事務局長 北村美恵子

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目  
クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

URL <http://npo-hokkaido.org/>